



## 主な内容

- 新年のごあいさつ…………… P2
- 令和4年12月定例会 …… P3~4
- 4議員が一般質問 …………… P5~9
- 村議会・議員の活動…… P10~12

令和5年

新年の  
ごあいさつ

謹んで新年のお慶びを  
申し上げます



議長  
服部 晃

新年おめでとうございます。

村民の皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

村議会といたしましては、これまで以上に、村民の皆様の多くの意見を村政に適切に反映させることが出来るよう、議員一人ひとりが資質の向上を図りながら、より身近に感じる存在である村議会を目指してまいります。

この一年が村民の皆様にとりまして、幸多き年になりますよう心からお祈り申し上げます。新年のごあいさついたします。



村議会議員 一同

# 12月定例会

[会期] 12月6日～12日まで

## 条例の制定や補正予算など19議案を可決

令和4年12月定例会では、天栄村職員の定年延長に伴う条例改正や令和4年度天栄村一般会計補正予算など19議案（うち選挙1件）が提出され、全議案が可決されました。

また、初日の6日には4名の議員が一般質問を行い、天栄風力発電所や鳥獣対策などについて問いました。



村道の除雪作業の様子

PickUP!!

### 議案第14号

令和4年度天栄村一般会計補正予算（第6号）



## 歳入歳出予算の総額に1億1,138.7万円を追加

増額補正の主なもの

### 総務費

● 公共施設整備基本計画地質調査業務委託料 ..... 716万円

### 民生費

● 子宝祝金 ..... 130万円

### 農林水産業費

● 多面的機能支払交付金 ..... 473.2万円  
● 林道一本樹線道路改良工事請負費 ..... 570万円

### 土木費

● 除雪委託料 ..... 3,000万円

### 教育費

● 天栄中学校体育館修繕工事請負費 ..... 727.1万円  
● 幼稚園園庭通路設置工事請負費 ..... 190万円

Q

廣瀬議員

公共施設整備基本計画地質調査業務委託料について、詳しく伺いたい。

A

【企画政策課長】

保育所、幼稚園、小学校も含めた全体を開発する場所の地質調査で、現在、役場周辺の開発の諸手続きに係る基礎調査を進めています。4箇所実施し、年度内に候補地を決定する予定です。

# 12月定例会その他審議結果一覧表

	番号	事 件	内 容	結果
議案	1	天栄村職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	地方公務員法の改正に伴う職員の定年年齢を65歳以上に引き上げる等、所要の改正	原案可決
	2	天栄村人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例の制定について		原案可決
	3	職員の懲戒の方法及び効果に関する条例の一部を改正する条例の制定について		原案可決
	4	公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例の制定について		原案可決
	5	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について		原案可決
	6	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について		原案可決
	7	単純な労務に雇用される職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について		原案可決
	8	天栄村企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について		原案可決
	9	職員の再任用に関する条例を廃止する条例の制定について		原案可決
	10	議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	福島県人事委員会の「職員の給与等に関する報告及び勧告」を踏まえ、職員等の給与改定等を実施	原案可決
	11	村長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について		原案可決
	12	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について		原案可決
	13	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について		原案可決
	15	令和4年度天栄村国民健康保険特別会計補正予算について	事業勘定歳入歳出4.7万円追加 診療施設勘定歳入歳出646.8万円追加	原案可決
	16	令和4年度天栄村農業集落排水事業特別会計補正予算について	歳入歳出2,335.1万円追加	原案可決
	17	財産の取得に関し議決を求めることについて	ロータリ除雪車1台購入 契約金額：5,258万円 契約の相手方：会津機械(株)	原案可決
	18	財産の取得に関し議決を求めることについて	除雪ドーザ1台購入 契約金額：1,375万円 契約の相手方：コマツ福島(株)郡山支店	原案可決
	選挙	1	公立岩瀬病院企業団議会議員選挙について	小山克彦議員（再任）

## 令和4年第5回臨時会の議案審議結果

期日：10月24日

令和4年10月24日に開会された第5回臨時会において、1議案について審議され、原案どおり可決されました。

**可決**

案件	番号	事 件	内 容
議案	1	令和4年度天栄村一般会計補正予算について	歳入歳出9,681.8万円追加 →住民税非課税世帯等に1世帯当たり5万円を給付する電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業等の実施



# 村 政 を 問 う



令和4年12月定例会の一般質問は、12月6日に行われました。  
天栄村議会の一般質問は、答弁を除く議員の発言時間を40分とした一問一答方式のスタイルをとっています。  
質問内容は抜粋となりますので、興味のある方は会議録をご覧ください。  
(天栄村のホームページで順次公開されます)

## 1 4番 小山 克彦 議員 ..... P6

- ① 天栄風力発電所の無償譲渡白紙撤回について

## 2 3番 大浦 トキ子 議員 ..... P7

- ① 「横断歩道の設置」について
- ② 鳥獣対策について

## 3 8番 熊田 喜八 議員 ..... P8

- ① 議会費について
- ② 今後の天栄村について

## 4 1番 北畠 正 議員 ..... P9

- ① 少子化対策について
- ② 原油高騰による農家への対策について

一般質問



1 天栄風力発電所の無償譲渡白紙撤回について

議員

風力発電所は、経産省の「電力買取のリブレース」政策を利用し、三井物産プラントシステム株式会社(以下、三井プラ)に無償譲渡のうえ、旧風車を解体し新たに2基を建設し、今年度から稼働予定でした。しかし、先方から白紙撤回された事が議会全員協議会で報告されました。これまでの経緯と今後の村の負担はどうなるのか、対応を伺います。

村長

今年8月に三井プラの社長が来村し、風況調査の結果、平均風速が7メートルを下回り、想定発電量が見込めないこと、国産の風車が撤退し、外国製はコスト増で採算がとれないことから、この事業を断念する旨最終報告があり、全員協議会で説明しました。

議員

この事業のため、村は令和2年

報告までの経過は、令和元年9月から1年間風況調査を行ったが想定風力が得られず、追加調査を実施。データが解析や収益の試算結果が出たのが令和3年8月となりました。この時点で同社による実施は困難となり、他の国内2社と本事業実施にむけた協議を行ったが、今年7月までにいずれも実施困難の結論に至り、三井プラより最終報告がありました。また同社以外の事業者で参入の可否が検討されましたが実現しませんでした。



天栄風力発電所

議員

協定書の中に、三井プラが資金

旧データでも良い話でしたが、許認可庁で設備が変わるので必要があるとのことを受け入れました。撤退は思いませんでした。この案件が無くても最終的に風車の撤去は村で対処する事になっており、その時点ではこの話を進めることが村の方針でした。

副村長

風況調査を行うということとは、結果によっては事業から撤退の可能性があったはず。調査は何故行うことになったのか。

議員

稼働していた2基で約4,500万円です。

産業課長

3月に発電事業廃止の届け出を経産省に提出し、売電を止め、その後の収入がなくなりました。さらに撤去費用も村負担。これは、おかしいと考えます。売電最終年の売電額はいくらか。

村長

予定通りに進むものと考えていたので、白紙の想定はしていませんでした。

副村長

事業を進めるための調査と考えており、発電を続ける可能性もあつたが、村はこの事業を進めて負担を減らす事がベストと考えていました。

議員

疑義が生じた場合は協議する条文があるが、風況調査の時に疑義は出なかったのか。

議員

協定書締結の時、仮に撤退となつた時の条件を出さなかった。結果、約2億円の撤去費用の負担と得られるはずの売電収入がなくなつた。

議員

お互いの合意というが、この合意は平等とは言えない。「着手できなかったら、売電収入の補償を三井プラに課す」など、条件を付けるべきだったと考えます。このリブレース事業の村の対応は危機管理の面でも粗末だと指摘します。

議員

結果は残念と思つていますが、売電の停止はこの事業の条件で互いの合意で進められたもの。先を見越して不着手だったら売電継続を入れる事は状況としてありませんでした。

副村長

このことに反省はないのか。

天栄風力発電所 今までの経過

年月	村 経済産業省	三井物産プラントシステム株式会社
H12年 12月	天栄風力発電所 発電開始	
H29年 5月	経産省リブレース固定買取価格区分創設	
H30年頃		リブレース事業 村に打診
H30年 7月	議会全員協議会で無償譲渡説明	
H31年 2月	協定書調印	協定書調印
R元年 9月 (H31年)		風況調査開始
R2年 3月	発電所停止 事業廃止届出	
R2年 7月		再風況調査開始
R3年 8月		風況調査終了 収支試算算出
R4年 8月		村に着手断念報告
R4年 8月	議会全員協議会で報告	



## 1 「横断歩道の設置」に CSR

議員

県道289号線の大山団地から天栄クリニック等に渡る際に、横断歩道がないため危険なので、早急に設置すべきと思うが伺いたい。

村長

県道下松本・鏡石停車場

線の大山団地から天栄クリニック等へ渡る横断歩道の設置につきましては、須賀川警察署から、数ある要望の全てをかなえることは困難であり、本件についても極めて厳しい状況にあること、さらに、設置については、地域全体の合意形成が必要である旨、説明がありました。今後につきましては、これらのことを踏まえ協議してまいります。



横断歩道の設置要望がある県道

## 2 鳥獣対策について

議員

県内の市町村においても「鳥獣対策」について取り組んでいるところですが、本

村でも鳥獣の被害が多く発生していると聞いております。次の状況について伺いたい。

- ① 作物等の被害の状況はどのようになっているか。
- ② 1年間の捕獲数は何頭か。
- ③ 「報奨金」は1頭に付きいくらか。また、須賀川市と比べてどうか。

村長

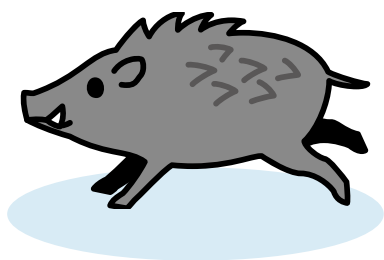
1点目の作物等の被害状況については、イノシシによる農作物の食害や、田畑に侵入して農地を荒らすなどの被害が散見されたものの、大きな被害は報告されておりません。

2点目の昨年1年間の捕獲頭数については、イノシシ118頭、ツキノワグマ13頭、ニホンジカ103頭、ハクビシン28匹となっております。

3点目の報奨金については、有害鳥獣捕獲期間は、本村ではイノシシ及びニホ

ンジカが1頭当たり、成獣で3万6千円、幼獣で2万2千円、ツキノワグマが1頭当たり2万円、ハクビシンが1匹当たり3千円、須賀川市では、イノシシ及びツキノワグマが、1頭当たり2万円、ハクビシンが1匹当たり5千円であります。

また、狩猟期間は、本村ではイノシシ及びニホンジカが1頭当たり2万3千円、須賀川市では、イノシシが1頭当たり2万3千円であります。





## 1 議会費について

議員

これまでに議会では、議員定数を14名から10名までに削減し、直近では平成22年度に議員報酬の引き下げを行い、これ以降年間約16,000千円を削減していることとなります。

平成29年12月にも同じよ

うな質問をしたところですが、これらは、少子化対策の子育て支援に充ててもらうためとしておりました。しかしながらその効果はなく、反対に若い方が議会に関心が無くなってきているように思われま

村長

若い世代の議会に対する関心の低下や、地方議会議員のなり手不足などの問題につきましては、人口減少や高齢化の進展も大きな要因といわれており、本村のみなら



こども議会の様子（令和元年度開催）

ず日本全体の喫緊の課題であると認識しております。様々な機会をとらえ、若い世代の方々に周知・啓発していく考えであります。

## 2 今後の天栄村について

議員

小中学校の統合、幼稚園の老朽化、保育所の災害警戒区域など今後どのような対策や対応を考えているのか。

また、今後の天栄村のイベントについてどのような考えをお持ちなのか伺いたい。

村長

建設候補地の地質調査費用を今回の補正予算に計上しており、議員の皆様にご説明し、ご理解をいただきながら、土砂災害警戒区域内にある保育所の移転整備に取り組み、その後、統合小学校、幼稚園の整備



羽鳥湖高原健康ウォークの様子（令和4年10月開催）

を進めていく考えであります。次に、今後のイベント開催につきましては、村民の参加はもとより村外からの交流人口の増加を目的とした効果的なイベントを、新型コロナウイルスの状況や費用対効果を十分に考慮しながら、開催していく考えであります。





## 1 少子化対策について

### 議員

少子高齢化が進み全国的に重要な問題になっており、国や全国市町村でも様々な施策で問題解決に取り組んでいます。

村での子育て支援対策の内容と今後の取り組みについて伺いたい。

### 村長

村の出生者数は、毎年約30名程度です。

現在行っている少子化対策や子育て支援策につきまして、妊娠期には「子育て世代包括支援センター」において、出産や育児に対する相談等のケア、産前産後の支援を必要としている家庭へのヘルパー派遣など、妊産婦の負担軽減等を図っています。

出産期には、子宝祝金の贈呈を行っています。

乳幼児期においては、家庭で保育している保護者の交流や相談等の場として「わんぱく広場」の開設や、幼稚園の授業料、給食費の無償化も実施しています。

さらに、放課後児童クラブや放課後子



絵本の読み聞かせを楽しむ子どもと保護者（なかよしくらぶ）

ども教室の実施や高校入学等の準備金として、「てんえいジュニア応援金」の支給も行っています。

今後も、安心して子育て世代の定着が図れる村として、一貫した伴走型の相談支援と経済的支援の充実に努める考えです。

## 2 原油高騰による農家への対策について

### 議員

米価が安く再生産費にも不足が生じ、農家経営が不安定な状況であります。その中でも軽油をはじめとする原油高により、なお一層苦しくなっています。

今後の村の農業を守る上から、農家に対して補助等の対策について考えを伺いたい。

### 村長

村では、物価高騰に対する支援として、全ての村民に1人当たり1万円分の商品券を交付する「物価高騰対応生活支援商品券事業」を実施し、さらに農家に対しては、農業生産コストの負担軽減を図るため、水稻10アール当たり1,000円、水稻以外10アール当た



経営が不安定な状況にある米作り

り3,000円を作付面積に応じ交付する「農業生産資材価格高騰対策臨時交付金」の事業を実施しています。

お質しの「原油高騰に対する支援」につきましては、今後の原油価格の動向や財源の見通し、さらには国、県及び周辺市町村における支援の状況などを踏まえ検討していく考えです。



## ▶ 岩瀬地方市町村議会議員大会

令和4年10月28日

### 国・県道の整備など9項目の要望を審議

岩瀬地方市町村議会議員大会は10月28日(金)午後3時より、須賀川市、鏡石町、天栄村の3市町村の議員らが一堂に会しグランシア須賀川で行われました。

会長である五十嵐須賀川市議会議長の挨拶や来賓祝辞のあと議事に入り、国・県道の整備や阿武隈川流域の治水対策、地域医療の充実など計9議案が可決されました。

本議会からは、国道118号や294号などの道路整備促進について提出しました。

また、山田大輔国土交通省都市局まちづくり推進課国際競争力強化推進官(併任)官民連携推進室長による「これからの官民連携まちづくり」をテーマに記念講演も行われました。



渡部産業建設常任委員長が提案理由を説明しました

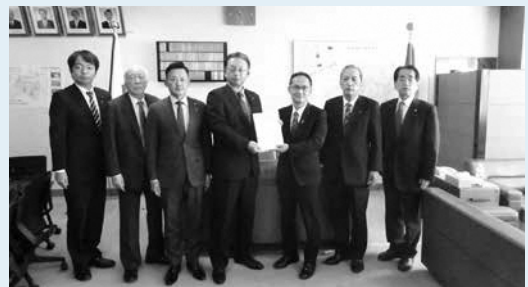
## ▶ 岩瀬地方市町村議会議長会実行運動

令和4年11月11日

### 県や県議会への要望活動

岩瀬地方市町村議会議長会は11月11日(金)、10月28日に開催された岩瀬地方市町村議会議員大会において議決となった要望事項について、県や県議会に対し6項目の要望書を提出しました。

五十嵐須賀川市議会議長や古川鏡石町議会議長とともに服部議長が出席し、本議会からは主要項目の国道118号の整備促進に関する要望を行いました。



県議会への要望活動の様子

## ▶ 県道白河羽鳥線道路整備促進期成同盟会要望活動

令和4年11月28日

### 真名子工区の早期改良などを要望

天栄村・西郷村・白河市で構成している県道白河羽鳥線道路整備促進期成同盟会(会長 添田勝幸村長)では11月28日(月)、新型コロナウイルス感染拡大の観点から今年度も参加者の規模を縮小し行われ、本議会からは服部議長が出席しました。

本路線は、県中・県南地方と会津地方を結び極めて重要な路線であり、県土木部や県議会などに真名子工区の早期改良や羽鳥湖周辺の早期整備について要望書を提出しました。



県への要望活動の様子

# 議会・議員の活動

## ▶ 年末年始特別警戒防犯活動

令和4年12月16日

### 犯罪防止を呼びかけ

村防犯協会による年末年始特別警戒防犯活動が12月16日(金)に実施され、本議会からは服部議長が参加しました。

年末年始は特に犯罪等が増加する傾向にあり、福島県警の事件・事故防止活動期間中であることから、パトカー等で回転灯を点灯しながら、村内の金融機関等7事業所を訪問し、注意喚起を行いました。



犯罪等の注意喚起を行いました

## ▶ 村賀詞交歓会

令和5年1月6日

### 規模を縮小し開催

令和5年天栄村賀詞交歓会は1月6日(金)午後4時から、村山村開発センターで開催されました。昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、時間や人数の規模を縮小し進められました。

議会を代表し、服部議長が今後も「住んでいて良かった天栄村を持続させるために、地域の方々の意見をお聞きし、村当局とも議論を重ね、さらに将来に希望がもてる天栄村となるよう努力してまいります所存であります。」とあいさつしました。

会は、添田村長や来賓ら9人で鏡開きをした後、大須賀副議長の発声で乾杯し短い時間の中で出席者らは懇親を深めました。



大須賀副議長の音頭で乾杯しました

## ▶ 村消防団出初式

令和5年1月8日

### 通常点検などを実施

天栄村消防団出初式は1月8日(日)、村屋内スポーツ運動場において、通常点検・機械器具点検などが行われました。

議会からは、服部議長、大須賀副議長、小山総務常任委員会委員長が出席し、服部議長が、「議会としましても、現場での課題をしっかりと把握し、消防力や防災力の強化に向けて取り組んで参りますので、本年も一層のご協力をお願いいたします。」と来賓あいさつし、村消防団員の活躍に期待を寄せました。



天栄村消防団出初式の様子

▶ 国道118号鳳坂工区開通式

令和4年11月27日

## 悲願の鳳坂トンネルが開通



開通を祝い、テープカットが行われました

長年の悲願であったこの鳳坂トンネルの開通により、中通りと会津地方を結ぶ地域連携道路として、年間を通して安全で円滑な交通が確保されることにより、観光の振興などが大いに期待されます。

国道118号鳳坂工区（鳳坂トンネル）の開通式は11月27日（日）、内堀県知事ら多くの関係者が出席するなか行われ、テープカットやくす玉割りで開通を祝いました。

本議会では、下郷町とともに「国道118号道路改良促進期成同盟会」として長年にわたり、国・県等に要望活動を行ってきました。



議員全員が招待され、開通を祝いました



## 表紙の写真

天栄幼稚園のサッカー教室は1月17日（火）、年長、年中組を対象に行われました。

今年度5回目ということもあり、福島県サッカー協会キッズ委員会からの2名のコーチとも打ち解けた様子で、園児達は楽しく指導を受けました。

どちらのクラスでも準備運動後、チームに分かれて、ゲーム形式でプレーし、サッカーを元気いっぱい楽しみました。



議会の  
ホームページを  
ご覧ください

議会のホームページが開設されています。議会の概要、平成27年以降の会議録、議会だよりが掲載されています。

天栄村ホームページトップ → 天栄村議会 をご覧ください。 <http://www.vill.tenei.fukushima.jp/site/gikai/>



● 議会広報常任委員会

委員	委員	委員	副委員長	委員長
要	谷	山	大須賀 喜八	熊田 喜八
	彦	克		揚妻 一男

新年おめでとうございませう。  
村民の皆様におかれましては、新たな希望を持って新年を迎えられましたこと、お慶び申し上げます。

昨年11月末には、村民の念願であった鳳坂トンネルが開通しました。これで湯本地区との行き来が大変便利になり、天栄村の基幹道路として、村の活性化と進展に期待するところです。トンネルの開通には、これまで多くの方々が尽力されました。そのご苦勞に改めて感謝を申し上げます。

今年、すべてにおいて良い年になることを願っています。

